

## 第1回松江市歴史まちづくり推進協議会 議事録〔概要版〕

○開催日時：平成23年1月7日（金）15：30～16：30

○場 所：松江市役所 西棟3F 第2常任委員会室

○出席者：（委員）

浅田純作委員（会長）、安部登委員、石川まゆみ委員、乾隆明委員、  
塩田洋三委員、高木豊子委員、高橋一清委員、二宮玲子委員、廣江  
俊邦委員、松本岩雄委員、松本雅子委員、三島健治委員・森観光  
振興部長・安井都市計画部長  
（五十音順、敬称略）

欠 席 久保里砂子委員員・友森教育委員会理事

（市）

中村副市長、多久和都市計画課長、錦織文化財課長、稲田史料編纂  
室長、飯塚都市計画課歴史まちづくり係長、伊藤文化財課文化財係  
長、赤澤文化財課調査係長、今岡、三上（都市計画課）

○傍聴者：2名

○会議次第

1. 開 会
2. 副市長挨拶
3. 会長の選出
4. 松江市歴史的風致維持向上計画（案）について
5. 認定計画との推進体制について
6. 今後のスケジュールについて
7. その他
8. 閉 会

[開会 14:00]

#### 事務局（多久和都市計画課長）

---

[挨拶]

#### 中村副市長

---

[挨拶]

(中村副市長退席)

#### 会長の選出

---

[委員の互選により浅田委員を会長に選出]

#### 浅田会長

---

- ・この計画は、松江市が歴史的な風致を維持向上していくということ、外に対して、また国に対して宣言をして、具体的な方向性や考え方を示すということ。
- ・また、国から認定を受けられれば、全国の地域で歴史的なまち作りを検討している方々に、松江市の歴史文化の活動にそういった価値があるということ、維持向上していく考え方が間違っていないと認めていただくという、深い意義がある。
- ・昨年の策定委員会から引き続いてのメンバーに、行政関係のメンバーを加えて、協議会として新しくスタートすることになった。
- ・いよいよ国に申請を行う最後の仕上げということなので、是非ご協力をお願いしたい。

#### 事務局（飯塚都市計画課歴まち係長）

---

- ・12月27日の第7回国のヒアリングで指摘があったのは、主に語句や漢字平仮名の統一、指定文化財の名称表記など。修正したものを最終案としてお渡ししてある。
- ・お手元にあるカラー刷り3ページの資料は、歴まち計画の概要版。計画の認定を受けた後は、ホームページに本編と一緒に掲載されるので、この確認もお願いしたい。
- ・計画書の中身について、概要版によりもう一度簡単に説明させていただく。
- ・松江市内には、茶の湯文化に見られる歴史的風致、神在祭と佐陀神能に見られる歴史的風致など9つの歴史的な風致がある。
- ・具体的な歴史まちづくりの事業に取り組む区域として、5ヶ所の重点区域を設定してある。
- ・重点区域について、歴史的建造物そのものの整備、歴史的建造物の周辺環境も整備して良好な景観を守る、伝統文化・伝統行事・伝統工芸の継承と育成、歴史的なまちなみの魅力を向上させてまち歩き観光を充実させる、という4項目の施策の基本方

針を立てている。

- ・良好な景観の形成に関する施策との連携として、都市計画や景観計画との連携を取り、景観に配慮した地区計画、都市計画道路の見直し、景観計画及び屋外広告物条例との連携による良好な景観の誘導、などを挙げている。
- ・市全体で取り組む事業として、市史編纂事業、ふるさと文庫等作成事業、歴史文化まち作り推進事業、わがまち自慢発掘プロジェクト、まち歩き観光に必要となるルートや町名の由来を記した説明板設置などを進めていく。
- ・5つの重点区域では、これまでも説明を行ってきた諸事業を予定している。
- ・以上のような事業計画、方針で計画書を作らせていただいている。
- ・なお、これまで計画期間を平成23年度から32年度の10年と説明していたが、国との協議の中で、1月に申請をすると恐らく2月に採択ができるので、22年度から事業をスタートさせることが可能であるという話をいただいたため、計画の認定を受け次第事業を実行していこうと考えており、計画期間を平成22年度から31年度と直しているの、ご了承ください。

#### **高橋委員**

概要版について、宍道湖佐陀川に見られる歴史的風致にある佐陀川でシジミを採る姿を見たことがないが、間違いはないか。また、堀川の風情で掲載されている写真は大橋川、宍道湖畔に面しており、これを堀割に入れていいのかどうか。知っている人が見れば、この説明は誤っていると取られる恐れがあるのではないか

#### **事務局(飯塚都市計画課歴まち係長)**

シジミ漁は、佐陀川でも現在行われていることを確認済み。堀川の堀端に見られる風情の写真については、確かに大橋川に面したところの写真を使っているので、差し替えることとしたい。

#### **浅田委員長**

他に何かご質問やご意見は？

(意見・質問等なし)

それでは、本日はこの協議会で、今回の計画(案)を承認していただくことが必要となるが、松江市の策定した歴史的風致維持向上計画(案)を承認するというところでよろしいか。

(全員拍手)

松江市歴史的風致維持向上計画(案)は、協議会として承認された。

次の議題、認定計画の推進体制について事務局の方から説明願いたい。

#### **事務局(飯塚都市計画課歴まち係長)**

- ・計画の認定を受けた後、事業の確実かつ円滑な進捗と計画変更への対応ということと、市民、NPOとの連携による協働のまちづくりを推進するという目的で、推進体制を考えてある。
- ・これまで庁内のワーキングチームにより、関係部署とも連携を取りながら計画を策定してきた。認定後、名前を松江市歴史まちづくり推進ワーキングチームと変更をして、引き続き庁内の連携を取りながら、事業の計画や実施を行っていく。
- ・今日立ち上げた法定協議会である推進協議会は、市の事業報告を受け、実施に係る進捗管理をするとともに、事業評価を行なっていただきたいと考えている。
- ・市民、NPO等との連携については、行政の方から積極的に地域に入って行って説明を行う。その際は、公民館単位よりも小さい、町内や複数の地区を集めた地域を対象にして、それぞれの地域に見合ったまちづくりの方向性を出していただき、地域版のまちづくり計画を作ってもらい、それに沿った事業を市が実施、あるいは地域で行われる取組に対して支援を行っていく、ということをしていきたい。
- ・わがまち自慢発掘プロジェクトを通して、地域の人たちの自分達の地域に対する関心が高まっていると感じられるので、これをきっかけに、ワークショップやまちづくり計画策定につなげていきたい。
- ・国、県の関連部署との協議や、文化財保護審議会、都市計画審議会、景観審議会といった各種審議会にも諮りながら、事業の実施や計画変更を行う。
- ・松江市歴史まちづくり推進会議は、庁内の認定組織である。
- ・以上の体制により、事業の実施、進捗管理と計画変更の対応を行うとともに、市民・NPOとの連携を深め、幅広い分野からの意見を取り入れて、市と市民が一体となった協働のまちづくりを進めていきたい。

#### **浅田委員長**

説明の中で事業評価ということが出たが、国からこういう評価方法を行うようにという具体的な指導はあるか？

#### **事務局(飯塚都市計画課歴まち係長)**

具体的な指導はないが、松江市が事業を進めていくうえで第三者的な視点からも見てもらえるようにして、客観性を持ちながら進めていきたい

#### **浅田委員長**

事業評価というのは非常に難しいテーマと思うので、今後、皆さんと一緒になって検討していきたい。

#### **三島委員**

実際にわがまち自慢と地域案内板の事業に携わったが、観光客のためだけでなく、地区の皆さんにも紹介したいということをお話し合っていて進めていた。もちろん観光客が増

えるのもいいことだが、地元にもいいものがあるとか、こういうところへ行ってほしい、見てほしいとか、自分のふるさとが如何にいいかを知ることには大変よいことなので、外へ向っての発信だけでなく、中へも発信をして、地元に関心を持ってもらうということも進めていただきたい。

#### **事務局(飯塚都市計画課歴まち係長)**

地域の人に誇りに思ってもらえるものがまちづくりの根本になると思うので、この取組を更に発展させていきたい。

#### **乾委員**

今日ご欠席の久保委員がおっしゃっていたが、長崎では、観光ボランティアの方が毎日、観光客から指摘を受けたこと等について日報を書いて、日常的に市の担当者がそれを見てすぐに対応するというシステムがあるとのことであった。

説明のあった公的な推進会議や審議会というのももちろんやらないといけないが、日常的にPlan-Do-Seeをやり続けていく仕組みというのは、長崎がやっているのを参考に出来ればと思う。

#### **浅田委員長**

継続的な取組を、皆さんで協力して実施していければと思う。

#### **事務局(安井都市計画部長)**

新年度には、松江市としても歴史まちづくりを進めるための体制を更に充実していこうと考えている。協議会委員の皆さんにも、ご協力をお願いしたい。

#### **高木委員**

松江市の観光ボランティアガイドでは、日曜日に観光協会を通じて依頼のあったお客様を案内した場合に、どういうお客様がどこからいらして、どんな感じで案内したか、いいこと悪いこと、などなどの報告書を作っているが、これがボランティアの会の中だけのものなので、もったいないと思う。観光協会や行政の方達に見ていただきたいという気持ちはあるが、中々お忙しいようなので、躊躇しているところがある。それから日曜日に、お城の入口のところで常駐というのをやっているが、どこから何人お客様がいらしてどういうところに案内したかという統計も取っている。そういうものを活かすことができるのではないかと思う。

#### **二宮委員**

是非その日誌を、観光協会に出していただきたい。一番観光客と接するガイドの皆さんがどういう情報を持っているか、そういうことを大元の観光協会が知らなくて、観光政策など立てられないと思う。これを通じて、皆さんの期待に沿うような取組に持

っていけたらと思うので、その日誌のことについて、詳しく教えていただきたい。今日にでも、協会に寄って事務局長と話しをしようと思う。

#### **浅田委員長**

先ほど事務局の説明の中で、NPO、市民との連携という方針があったが、色々ところで活動されている市民側、NPO側からの働きかけを待つだけでなく、行政の方からも、現在の活動状況や役に立つ資料、情報がないかの把握、確認をしてみたい。知らない、もしくは情報が伝わっていないだけで、いい取組やいい資料が出てくると思う。市内の組織の連携のみならず、色々な組織や関係者がいらっしやるので、そういう横のつながり、連携を深める取組も、是非お願いしたい。

#### **石川委員**

松江の歴史的文化的財産が評価されて、未来に向けて着実に受け継がれ、引き継がれていこうとしていることを、大変嬉しく思う。  
ただ、こういう取組が、多くの松江市民の中に浸透していないようにも感じられる。更なる松江の発展のためにも、できるだけ多くの方にも知っていただけたらと思う。

#### **浅田委員長**

事業を進めようとするときには、是非これをPR、周知して、広く市民に知っていただいて、ご理解いただくように努力していただきたい。

他にどなたかご質問ご意見は？

(意見・質問等なし)

それでは次の議題、今後のスケジュールの説明をお願いします。

#### **事務局（飯塚都市計画課歴まち係長）**

今日承認していただいた計画書を1月の中旬に国土交通省、文部科学省、農林水産省に提出、順調に行くと、2月中には認定がおりるのではないかと考えている。認定を受けた後に、具体的に事業を実施していく。

#### **浅田委員長**

今後のスケジュールについてご質問ご意見は？

(意見・質問等なし)

その他について事務局の方からは？

(なし)

全体を通してご意見、ご質問は？

#### **高橋委員**

・駅前の観光案内所の日誌は届いており、チェックして、大事なことはすぐに交通課

に報告しているが、観光ボランティアの報告はこれまで見ることはなかった。二宮委員がおっしゃるとおり、窓口を開くべきだと、今日明日のうちに私も提案を申し上げることにしたい。

- ・観光案内所には、誉める意見も届くが苦情も相当数ある。近頃はマニアの方や、相当に勉強している方もおられ、また、今まではガイドブック中心の時代だったのが、インターネットで情報収集のうえで来られるようになった。そのため、先ほども申し上げたが、インターネットで流す公的な立場からの情報は、より正確にしないと問題が起きる時代になったということも、合わせて考えさせられる。
- ・志賀直哉旧居の案内板で、「濠端の家」の「濠」という字が間違って刻字されていた。最近、作品名に合うよう修正されたが、このような一字の違いであっても観光案内所に指摘が届く。
- ・これから松江は更に注目を集める町となっていくので、今後も色々なご指摘があるのではと覚悟している。

#### **浅田委員長**

---

他にご質問等は？

(意見・質問等なし)

協議会ということで新年早々皆さんにお集まりいただいたが、以上で議題の方は終了した。

計画を認定いただければ、実施していくことが非常に重要になってくるので、委員の皆さんにも力をお貸し願いたい。

#### **事務局（多久和都市計画課長）**

---

〔挨拶〕

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 終了・・・・・・・・・・・・・・・・